

インターホンの取り付け

※インターホンは現場手配品です。
※インターホン付属の施工説明書、取扱説明書もご確認ください。

- 1、インターホン取付用にタッピンネジ用の下穴をあけた上で、付属のφ4×15トラスタッピンネジにてインターホンのベースを取付けます。
- 2、インターホン配線を結線し、インターホン本体を取付けます。

(イラストは表札灯付の場合です)

(表札灯付の場合)

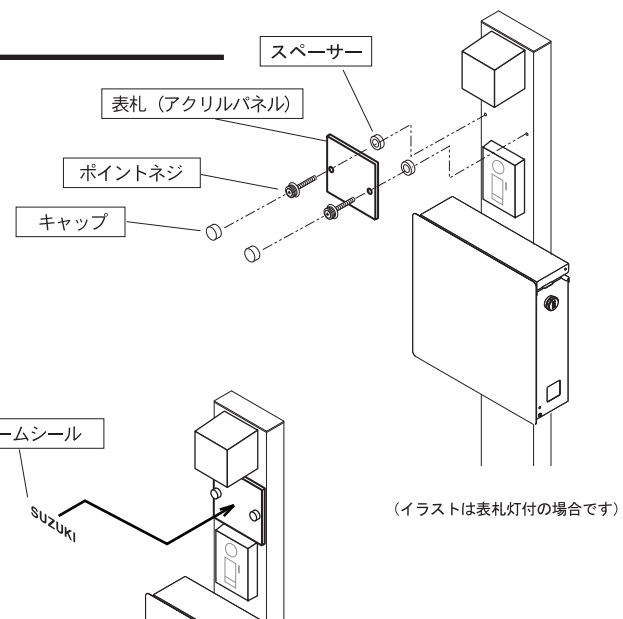
表札灯の取り付け

※表札灯付に付属の取扱説明書に準じて取り付けてください。

- 1、照明用配線をベースパッキン中心の切り込み穴を通した後に、取付金具の穴に通します。
- 2、付属の表札灯取付用のトラスタッピングビスとナイロンワッシャーにて取付金具を門柱に取付けます。
(表札灯に付属している木ビスとブッシュは使用しないでください)
- 3、表札灯に結線し、表札灯本体を取付けます。

表札の取り付け

- 1、付属の表札取付用ポイントネジとスペーサーにて付属の表札(アクリルパネル)を固定します。(2箇所)
- 2、付属のキャップを取付けます。
- 3、付属のネームシールで施主様のお名前を貼り付けます。
※門柱施工時に施主様が決まっていないなど
施主様ご自身で貼る場合は、ネームシールを保管し
施主様にお渡しください。



～施工後にご確認ください～

- ・家側との結線を行い照明、インターホンが正常に動作するかどうかご確認ください。(表札灯付の場合)
- ・ポストならびに宅配ボックスの操作が正常に行えるかどうかご確認ください。

お問い合わせ・ご意見は下記へご連絡ください。



銘板・表札の総合メーカー

株式会社 **丸三タカギ**

〒580-0041 大阪府松原市三宅東4丁目1695-1
TEL072-338-6620(代表) FAX072-338-2800

機能門柱 シングリード

表札灯付 EPS◆H-L-

表札灯なし EPS◆H-N-

※◆…門柱本体カラー

取付・取扱説明書

商品施工に関しては、この「取付・取扱説明書」をよくお読みいただき
正しい施工とご使用をお願いいたします。

■ 事前注意事項

- ・商品の施工に関しましては必ず本書に従ってください。本書に記載されていないような商品への加工・改造は行わないでください。
- ・本製品は軽量中空アルミ材を使用しているため、1～2名の人力で据付することも可能です。
- ・据付前に門柱埋め込み用の基礎穴を掘り、そこに割栗石を敷き詰めて突き固めてください。
- ・配線用配管位置をご確認の上、無理のない施工をお願いします。
- ・本製品には、インターホン は含まれておりません。別途ご購入お願い致します。
- ・電装品梱包を屋外に放置しないでください。

■ 設置の取扱い注意

- ・商品の設置は水道管やガス管などの地下埋設物に影響を及ぼさない位置に行ってください。
- ・軟弱地盤でのコンクリート基礎埋め込み深さ、周囲巾は充分に取ってください。
- ・商品の埋設に使用するコンクリートやモルタルには海砂を使用しないでください。アルミ材の腐食原因となる恐れがあります。また、凝結促進剤や減水促進剤、凍結防止剤などの使用も控えてください。
- ・コンクリートを注いでから門柱を差し込むと、アンカーがうまく機能しない可能性があります。コンクリートは門柱を基礎穴差し込んでから注いでください。
- ・付属部品の取り付けの際、締めすぎにご注意ください。また、電動ドライバーをご使用の際には、低速回転で締め付けるか、手締めで行ってください。
- ・取り付け完了後は、ネジ・ボルトに緩みや傾きがないよう再度ご確認ください。
- ・施工終了後は汚れ・傷が無いこと、がたつきなど使用上危険な箇所が無いか確認してください。また、商品に対して、乗る、寄りかかるなどの行動や物を載せる、掛けるなどの行為をしないでください。
- ・電気配線や結線工事は、電気有資格者にご依頼ください。工事完了後は必ず通電し、正常に動作することを確認してください。

■ ご理解

- ・本製品は改良の為、予告なしに仕様等を変更することがありますのでご了承ください。

■ お手入れ方法

安全に美しくご使用いただくために、定期的なメンテナンスをお願いいたします。

- ・長年ご使用いただくとネジ・ボルト類がゆるむことがありますので、締め直しをお願いいたします。
 - ・汚れた場合は、ほこりや土を取り除き、柔らかい布やスポンジで水洗いした後に乾拭きしてください。
 - ・落ちにくい汚れの場合は中性洗剤をぬるま湯で薄め、柔らかい布やスポンジで汚れを落としてください。
- その後に洗剤が残らないよう十分に水で洗い流して乾拭きしてください。

- ・本品はアルミ等の金属製ですが塩害(潮風に含まれる塩分による被害)・酸性雨・排気ガス・新築完成後の洗浄剤その他の要因によりまれにもらい錆が発生する場合があります。特に台風の後には内陸部でも塩害によるもらい錆が発生しやすくなりますので、天候回復次第、速やかにお拭き取りください。